

欧州環境インサイト ニュースメール

EBS ニュースメール 2012 年 9 月号

「欧州環境インサイト」ニュースメール 2012 年 9 月号をお送り申し上げます。皆様のビジネスにとって何らかのお役に立てれば幸いです。

----- ヘッドライン -----

- 【太陽光:EU】欧州委、中国製太陽電池パネルのダンピング調査へ
- 【太陽光:イタリア、ドイツ】独ソーラーstroーム、伊でプロジェクト7件完成
- 【風力:ドイツ】独リパワー、オーストラリアに 131MW 級の風力タービン供給
- 【風力:スペイン】アクシオナ、カナダに 30MW 級の風力タービン供給
- 【風力:フランス】アルストム、ブラジルで風力タービン 68 基受注
- 【海洋:英国】海洋エネルギーの発電実績コンペ、4 社が参加
- 【低排出車:EU】日立、EU の EV 向けインフラ開発に参画
- 【低排出車:英国】プリティッシュガス、EV 充電設備を無料提供
- 【スマートグリッド:フランス】アルストムと東芝、スマートグリッドで提携
- 【環境:EU】ダウ持続可能性指数、欧州 166 社が選定

--- ニュース ---

【太陽光:EU】欧州委、中国製太陽電池パネルのダンピング調査へ

欧州委員会は 9 月 6 日、中国の太陽電池パネルメーカーが、欧州連合 (EU) 域内で太陽電池パネル及び関連部品を販売する際、ダンピング (不当廉売) を行っている疑いがあるとして調査を開始すると発表した。域内企業 20 社以上が参加する業界団体が 7 月に提出した申し立てを受けたもの。調査期間は 15 カ月間だが、ダンピングが明らかになった。

場合、向こう 9 カ月以内に暫定的なダンピング関税を課する可能性もある。昨年の中国の EU 向け太陽電池パネル及び関連部品の輸出総額は約 210 億ユーロだった。

参照:

<http://europa.eu/rapid/pressReleasesAction.do?reference=MEMO/12/647&format=HTML>

【太陽光:イタリア、ドイツ】独ソーラーstroーム、伊でプロジェクト7件完成

太陽光発電を手掛けるソーラーstroーム (ドイツ) は 9 月 10 日、北イタリアで太陽電池パネルを屋上に設置するプロジェクト 7 件を完成し、8 月中に送電網に接続したと発表した。ピーク時の総出力は 3.6MW。いずれもイタリアの固定価格買取 (FIT) 制度「コント・エネルギー 4」の対象となり、1kW 時当たり平均 0.23 ユーロで買い取りが保障されている。イタリアでは 8 月 27 日より、買取価格を引き下げた「コント・エネルギー 5」の導入が始まっている。

ニュースリリース:

<http://www.solarstromag.com/en/,106.pr978.html>

【風力:ドイツ】独リパワー、オーストラリアに 131MW 級の風力タービン供給

インドの風力タービン製造最大手スズロン・エナジー傘下の独リパワーシステムズは 9 月 3 日、ニュージーランドの国営電力会社メリディアン・エナジーがオーストラリア南東部ビクトリア州で建設を計画する風力発電施設「マウント・マーサー」向けに定格出力 2.05MW の風力タービン 64 基を供給すると発表した。同施設は今年 12 月に着工する予定で、2015 年 1 月の完成を目指している。稼働後は約 8 万 2000 世帯の消費電力を賄うことができる見通し。リパワーはオーストラリアを今後の主要市場の 1 つに指定している。

ニュースリリース:

http://www.repower.de/fileadmin/press_release/2012_09_03_REpower_Mt_Mercer_e.pdf

【風力:スペイン】アクシオナ、カナダに 30MW 級の風力タービン供給

スペインのインフラ企業アクシオナ傘下の風力タービン製造子会社アクシオナ・ウィンドパワーは 9 月 5 日、カナダの PEI エナジーから設置容量 30MW 級の風力タービンの供給契約を受注したと発表した。アクシオナは PEI がカナダ東部プリンス・エドワード島で計画する風力発電施設に、定格出力 3MW の風力タービン 10 基を設置するほか、15 年間の保守管理サービスを提供する。同施設は 2013 年末の稼働開始を目指している。同社は世界 13 カ国の 90 カ所以上の風力発電施設にタービンを供給している。

ニュースリリース:

<http://www.acciona.com/news/acciona-windpower-is-awarded-a-30-mw-supply-contract-for-a-wind-development-on-canadas-eastern-seaboard>

【風力:フランス】アルストム、ブラジルで風力タービン 68 基受注

仏重電大手アルストムは 9 月 14 日、ブラジルの大手風力発電事業者カーザ・ドス・ベントス (Casa dos Ventos) がブラジル北東部リオグランデ・ド・ノルテ州ジョアン・カマツラ (João Câmara) で計画する風力発電施設向け風力タービン 68 基を受注したと発表した。同施設の総出力は 180MW 以上が見込まれている。取引総額は 2 億 3,000 万ユーロ。9 月末にも正式な契約書への調印が行われる予定で、これがまると、アルストムのブラジルでの風力タービン受注は 4 件目となる。納入するタービンは、アルストムが昨年 11 月、ブラジル北東部バイア州のカマサリ (Camacari) 工業団地内に開設した風力タービン工場で生産される。

ニュースリリース:

<http://www.alstom.com/press-centre/2012/9/alstom-will-supply-casa-dos-ventos-with-68-wind-turbines/>

【海洋:英国】海洋エネルギーの発電実績コンペ、4 社が参加

スコットランド自治政府は 8 月 28 日、波力または潮力での発電実績が最も大きい発電事業者に賞金 1,000 万ポンドを授与する「サルタイヤ賞」の査定期間開始を記念する式典を開催し、現時点で 4 社がこれに参加していることを明らかにした。参加条件は年間発電量 100GWh (ギガワット時) 以上の施設であることと、最短でも 2 年間の連続運転をすること。ペラムス・ウェーブ・パワーとアクアマリン・パワー (発電装置名: オイスター) が波力発電で、スコティッシュパワー・リニューアブルとメイジェン (MeyGen) が潮力発電で発電実績を競う。うちアクアマリン・パワーを除く 3 社は、海洋エネルギー開発が集中するオークニー諸島・ペントランド海峡に発電施設を設置している。査定期間は 2017 年 6 月まで。参加申請は

2015年1月まで受け付ける。

ニュースリリース:

<http://www.saltireprize.com/news-events/four-marine-energy-teams-vie-%C2%A310m-saltire-prize>

【低排出車:EU】日立、EUのEV向けインフラ開発に参画

日立製作所の欧州子会社、日立ヨーロッパ(英国)は8月30日、欧州委員会が第7次研究・技術開発のための枠組み計画(FP7)の一環で支援する電気自動車(EV)向け高度情報通信技術(ICT)連係基盤プロジェクト「eCo-FEV」に参画し、プロジェクトの取りまとめを行うと発表した。同プロジェクトは、道路のITインフラや充電スタンドなどEVに関する全設備で情報を相互交換できる統合プラットフォームの開発を目指すもの。車載情報システム・サービス分野を担当する日立ヨーロッパの他、フランス、ドイツ、イタリアから車両メーカーや大学、研究機関など13団体が参加する。プロジェクト期間は今年9月から、33カ月間。総予算426万5,000ユーロのうち296万ユーロを欧州連合(EU)が拠出する。

ニュースリリース:

<http://www.hitachi.com/New/cnews/120830b.html>

<http://www.green-cars-initiative.eu/projects/eco-fev>

【低排出車:英国】ブリティッシュガス、EV充電設備を無料提供

エネルギー大手のブリティッシュガスは9月5日、電気自動車(EV)の英国内充電設備ネットワーク「ポーラー」を展開するチャージマスターと共同で、EVの充電設備を2013年3月末まで無料で提供すると発表した。EV所有者及び期間内の新規購入者に、家庭用充電器「チャージマスター・ホームチャージャーi」を無償供給・設置するほか、ロンドン、イングランド南部ミルトン・キーンズ、イングランド東部、ミッドランズ地方に設置された充電スタンド1,500基を無料開放する。ブリティッシュガスは昨年、日産とルノーから、英国内におけるEV用充電器の優先サプライヤーに指名されている。

ニュースリリース:

<http://www.britishgas.co.uk/blog/articles/british-gas-and-polar-to-provide-free-electric-vehicle-charging-at-home-and-on-the-move>

【スマートグリッド:フランス】アルストムと東芝、スマートグリッドで提携

仏重電大手アルストム傘下の送電子会社アルストムグリッドと東芝は9月3日、スマートグリッド(次世代送電網)事業で提携することで合意し、覚書を締結したと発表した。蓄電池やスマートメーターなど消費者に近い配電領域に注力する東芝と、電力供給の監視・制御や受電・変電などの送電領域をグローバルに手掛けるアルストムグリッドが協業することで、一貫した電力管理ソリューションの提供を目指す。両社は今後、再生可能エネルギーの送電網への大量導入やコスト削減を可能とするシステムや関連機器などを共同で開発する予定。

ニュースリリース:

<http://www.alstom.com/press-centre/2012/8/alstom-and-toshiba-sign-mou-on-smart-grid-business/>

http://www.toshiba.co.jp/about/press/2012_09/pr_j0301.htm

【環境:EU】ダウ持続可能性指数、欧州166社が選定

ダウ・ジョーンズ持続可能性指数(DJSI)の構成銘柄の評価を手掛けるスイスのSAMは9月13日、2012/13年度の構成銘柄は340社で、うち欧州から166社が選定されたと発表した。大枠のセクター別の評価ランキングでは、19セクター中13セクターで、欧州企業が首位となった。セクター別トップ企業には、アクゾノーベル(化学/オランダ)、ユニリーバ(食品・

飲料/英国・オランダ)、ロシュ(ヘルスケア/スイス)、シーメンス(産業向け製品・サービス/ドイツ)、レプソル(石油・ガス/スペイン)、エールフランス・KLM(旅行・レジャー/フランス・オランダ)などが含まれる。DJSI は 1999 年に導入された社会的責任投資(SRI)の株価指標。今年度の評価対象企業数は前年度を 8.4%ほど上回った。

ニュースリリース:

http://www.sustainability-indexes.com/images/120913-djsi-review-2012-e-vdef_tcm1071-343064.pdf

◇◆◆◆「EBS インサイトレポート」 2011/12 年版 好評発売中! ◆◆◆◇

◎「欧州の環境市場と環境規制 2011-12 年版」(約 150 ページ) 2011 年 10 月 20 日発売



サンプルページは画像をクリック!

風力発電など一部では 2010 年に減速感が表れたものの、欧州環境市場の長期的な成長トレンドに変わりはない。低炭素社会への移行に伴い、再生可能エネルギーを中心に息の長い市場拡大が続くと期待される。脱原発を決めたドイツは、従来以上に再生可能エネルギーの利用を促進する方針だ。本レポートは最新の統計データを中心に、欧州環境市場の動きをまとめると同時に、市場拡大の担い手である先進企業 100 社について、その戦略と最新動向を紹介する。

また、環境市場の動向に大きな影響を与えているのが規制の枠組みだ。2050 年までに低炭素経済を構築することを目指す EU の環境規制は、気候変動政策の枠組みだけでなく、今後の資源効率政策によって広範な産業に影響を及ぼす可能性が出てきた。企業にとって制約であると同時に成長のチャンスでもある EU の環境規制について、過去 1 年間の新たな規制と今後ウオッチしておきたい協議中の規制の最新動向を解説する。

主な内容

環境市場と先進企業 100 社(約 90 ページ)

- 欧州の先進環境企業 100 社の戦略と最新動向
- 欧州環境市場規模の推移
- 太陽光発電市場の 2010 年実績と今後の成長見通し
- 風力発電市場の 2010 年実績と成長見通し
- 各国政府の支援制度の動向

○分野別の成長予測

環境規制動向(約 60 ページ)

- 2050 年の低炭素経済構築に向けたロードマップ
- 原料戦略と資源効率ロードマップの見通し
- エネルギー効率指令案の概要
- エコデザイン指令の動向
- EU 排出権取引の制度動向と炭素リーケージ
- 自動車(乗用車、バン、トラック)の CO2 排出規制と乗用車エコイノベーション規則
- スマートシティ/コミュニティの促進
- 過去 1 年間の主要規制の改正動向
 - WEEE・RoHS 指令、廃車指令、REACH、エネルギーラベル
- 留意したいその他の主要規制の今後の動向
 - F ガス規則の改正、エネルギーインフラ・プロジェクト支援に関わる規制、エネルギー税新指令 など

価格(PDF・全税別) : 680 ポンド/780 ユーロ/89,000 円

サンプルページはこちら ⇒ http://www.ebsukltd.com/report/pdf/sam_env2011.pdf

レポートのご購入はこちら ⇒ <http://www.ebsukltd.com/report/index.html#link4>

◎「**欧州エコカーの市場と戦略 - 欧州自動車産業 2011-12 年版**」(約 100 ページ)

2011 年 10 月 3 日発売



画像は 2011-12 年版です。

サンプルページは画像をクリック！

欧州の自動車市場は大きな転換期を迎えている。ロシア市場や中東欧の一部を除けば規模の成長は頭打ちとなったものの、今や欧州から世界の今後の自動車産業を塗り替えるトレンドが生まれている。厳しい環境規制や様々な産業を巻き込む環境技術、激化する自動車各社の競争を背景にエコカーとエコカーを支える社会基盤が広がりを見せてきた。本レポートでは欧州のエコカー

市場とそれを支える環境規制や基盤の最新動向をとらえ、欧州を舞台とした各社の戦略と市場の今後の見通しを明らかにする。また、欧州以外でも主要乗用車メーカーが世界各地で導入を予定しているエコカーをまとめた。さらに、ロシアを含めた欧州自動車の市場・業界全般の過去1年の動きについて、販売・生産統計や各社の展開を中心に網羅する。

主な内容

- 欧州のエコカーと自動車市場をめぐる重要トレンド
- エコカー市場を支えるEUの規制と環境政策
- 電気自動車はじめ欧州エコカー市場の現状と見通し
- 主要乗用車メーカーの欧州を中心とした展開とエコカー戦略
- 各社が世界で今後導入を予定しているエコカーの一覧
- メーカー別の欧州の乗用車・商用車販売統計
- ロシアの自動車販売動向と市場の見通し

価格(PDF・全税別) : 480 ポンド / 550 ユーロ / 63,000 円

サンプルページはこちら ⇒ http://www.ebsukltd.com/report/pdf/sam_auto2011.PDF
レポートのご購入はこちら ⇒ <http://www.ebsukltd.com/report/index.html#link4>

◎「躍進するインドの産業 -インフラ・自動車・エネルギー」(約100ページ)
2011年8月1日発売

力強い成長を続けるインド経済。本レポートは経済と投資環境に関するマクロ情報のみならず、自動車に加え再生可能エネルギー、鉄道、道路など注目を集めるインフラ産業の最新動向と見通しを解説。インドに進出済みの企業はもちろん、これから進出を目指す企業にとっても役に立つ情報を満載した。

主な内容

- インドの経済・投資動向と日系企業の進出状況
- 日印 CEPA とインドの FTA の動向
- 成長のカギを握るインフラ整備の現状と主要セクターの動向、主要プロジェクト
- 自動車の販売市場、生産の現況と今後の見通し
- 自動車部品の販売動向と見通し
- 政府の自動車関連の政策
- インドにおける乗用車メーカー各社の最新動向
- 需要急増するエネルギー: エネルギー分野の状況

○再生可能エネルギー分野(風力発電、太陽エネルギー)の現状と可能性

○石炭・ガス火力発電の動向

価格(PDF・全税別) : 18,000 ルピー / 250 ポンド / 280 ユーロ / 1,500AED /
500 シンガポールドル / 33,000 円(全税別) / 410 米ドル

サンプルページはこちら ⇒ http://www.ebsukltd.com/india/pdf/sample_india%20report%202011.pdf

レポートのご購入はこちら ⇒ <http://www.ebsukltd.com/india/index.html#a2>

◇◆当ニュースメール配信サービス希望者募集中! ◆◇-----

○当配信サービスは無料です。どなたでもホームページからご登録いただけます。

○配信頻度は基本的に毎月ですが、都合により不定期になることをあらかじめご了承下さい。

○本サービスは弊社の都合により休止することがあります。

ご登録はこちら⇒ <http://www.ebsukltd.com/newsletter/>

◇◆当サービスのご利用に当たって◆◇-----

★登録内容の変更や配信停止はお手数ですが下記からお願い致します。

<http://www.ebsukltd.com/newsletter/>

★ニュースメールに関するお問い合わせ、その他ご利用に際してのご不明点は下記へご連絡下さい。

newsml@ebsukltd.com

発信元◇EBS(UK)Ltd.

1 Heathcock Court, 415 Strand, London WC2R 0NT, UNITED KINGDOM

ウェブ: <http://www.ebsukltd.com/> メール: newsml@ebsukltd.com

Copyright(C) EBS(UK)Ltd. 2011 掲載記事の無断転載を禁じます。